

2022 4月

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100



常設展示室

たまゆら昭和を想う
令和4年 3/16(水) ▶ 9/25(日)

「たまゆら(玉響)」とは、少しの間、ほんのしばらく、という意味の大和言葉です。喧騒を忘れ、この小さな美術館でほんのひととき心と時間を過ごしませんか?

展示作品より今月の一点 《響》



古典的な異国の衣装を纏ったエキゾチックな顔立ちの女性たちというその独特なモチーフで宮永の描く美人画は古今東西の美人画の中でも異彩を放っています。1970年代、タブローに専念するようになった宮永は、油彩画で異国情緒溢れる王朝ロマン的な雰囲気表現しようと試みます。そして、その作品は、奇しくも、経済成長を遂げ、豊かになった日本人の健やかな夢や憧れとシンクロし、その豪華さ華やかさは描くほどに増し、ドラマチックなものになっていきました。

「響」は、1984年の作品で、金泥を施した背景、豪華絢爛な衣装の女性たちが鳩と戯れるドラマチックな情景が、宮永晩年の美人画の特徴とともに高揚する昭和という時代を表しています。

油彩画 100F 1984年(昭和59年)

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

美術館へのアクセス

◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

市民ギャラリーのご案内

入場無料

第8回写童倶楽部写真展

4月5日(火)~4月10日(日)

10:00~17:00 (初日13:00から 最終日16:00まで)

写真は心の写し絵。光と影の感動を心に写し留めた「写心」の数々をご鑑賞ください。

秦野スケッチ会展

4月26日(火)~4月30日(土)

10:00~17:00 (初日13:00から 最終日15:00まで)

秦野近郊のスケッチ仲間の会です。指導者は持たず個人的に勉強しており、個性的な作品が多いです。活動は野外、屋内合せ4回/月です。

5月の市民ギャラリー展覧会の予定

飯田欣子

5月3日(火・祝)~5月8日(日)

おおね油絵サークル展

5月10日(火)~5月15日(日)

浮世絵展

5月25日(水)~5月29日(日)

※4月1日(金)から10月分までの予約を受け付けています。
※新型コロナウイルスの影響により、催し物の予定が急遽変更になる場合があります。ご来館の際は、お気軽に美術館にお問い合わせください。

子どもスケッチ・スタンプラリー

美術館では、子どもたちに館内で自由にスケッチを楽しんでもらう「子どもスケッチ・スタンプラリー」を通年開催しています。宮永画伯の作品を模写したり、お友だちの似顔絵を描いたり。美術館スタッフと楽しく話しながら絵を描くことで、芸術を身近に感じる豊かな経験の場となることを目指しています。

スタンプラリーの参加者には、スケッチブックをお渡しします。参加には、所定の申込書(保護者による記入)の提出が必要です。詳細は美術館スタッフにお気軽にお問い合わせください。



4月の休館日 : 4日(月) 11日(月) 18日(月) 25日(月)